

### 第56回日本光学会総務委員会議事要録

日 時：2022年3月5日(土) 11:00~13:45

場 所：Web会議

出席者：山口進会長，他15名

#### 1. 審議事項

- ・第7回定期総会の議事案について議論された。
- ・OPJ2022の開催方法などについて議論された。
- ・第47回光学シンポジウムの開催方法などについて議論された。
- ・第49回冬期講習会の実施計画について議論された。
- ・会員数の推移について報告され，増員への取り組みについて議論された。

#### 2. 報告事項

- ・次年度の理事および運営委員について
- ・「光学」の収支報告について
- ・ISOM'21の開催報告について

### 「Photonics Challenge 2023 光で挑む」コンテスト開催

光技術およびその応用を通して，社会に新たな価値または変革を生み出そうとする事業プランを募集します。最優秀賞2社（各1社：賞金100万円）。

主 催：光産業創成大学院大学

協 賛：日本光学会，ほか

公募期間：2022年6月1日(水)~8月31日(水) メール必着

公募対象：ベンチャー企業，中小企業，起業予定者

表 彰：最優秀ビジネス賞，最優秀チャレンジ賞，静岡中小企業優秀賞，オブザーバー賞

詳 細：専用サイト <https://www.gpi.ac.jp/pc/pc2023/>

### JOEM「光学実験入門」技術講座

日 時：2022年8月4日(木) 10:00~17:30，5日(金) 9:00~15:15 (2日間)

場 所：機械振興会館別館4階（東京都港区芝公園3-5-22）

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会，応用物理学会，日本光学工業協会  
ほか

参加費：協賛86,020円（テキスト・消費税含む）

定 員：8名

申込期限：2022年7月27日(水)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp) URL <http://www.joem.or.jp>

### JOEM「光学素子加工技術入門」技術講座

日 時：2022年9月13日(火) 10:00~17:00，14日(水)，15日(木) 9:00~17:00（新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期，もしくは中止もあり）

場 所：機械振興会館別館4階（東京都港区芝公園3-5-22）

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，精密工学会，  
ほか

参加費：協賛119,680円（テキスト・消費税含む）

定 員：10名

申込期限：2022年9月6日(火)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp) URL <http://www.joem.or.jp/>

### JOEM「コンピュータショナルイメージング」技術講座

日 時：2022年9月21日(水) 13:30~16:30（新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期，もしくは中止もあり）

場 所：Web講座（ツールはMicrosoft Teams）

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会，応用物理学会，日本光学工業協会，  
ほか

参加費：協賛35,530円（テキスト・消費税含む）

定 員：25名

申込期限：2022年9月12日(月)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp) URL <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 news の掲載申込先 :

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第50巻第5号(2022年5月号)目次

「Beyond 5G/6G 時代の幕開けに向けた 5G を支えるフォトニクス技術」特集号

レーザーコンパス

Transdisciplinary な価値共創により持続的な発展を  
..... 河合伸悟 (219)

《特集》

レーザー解説

「Beyond 5G/6G 時代の幕開けに向けた 5G を支えるフォトニクス  
技術」特集号によせて..... 田邊孝純 (220)  
マルチコアファイバと面発光レーザーアレイを用いたデータ  
センタ光通信..... 小山二三夫 (222)  
空間チャンネルネットワークとその実現技術..... 神野正彦 (227)  
5G 無線のための高性能無線-光信号変換デバイスの開発  
..... 村田博司 (233)  
ミリ波・テラヘルツ時代の光ファイバ無線技術の課題と展望  
..... 菅野敦史, Pham Tien Dat (238)  
フォトニクス技術を利用したテラヘルツ無線通信  
..... 永妻忠夫, 富士田誠之, 易 利, ウェバージュリアン,  
胡間 遼, 五十嵐稜, 原 一貴, 可児淳一 (243)

超並列光通信のための集積光周波数コム光源  
..... 木暮蒼真, 藤井 瞬, 田邊孝純 (248)  
光電融合情報処理基盤に向けた線形光学に基づく超低遅延演算  
..... 北 翔太, 野崎謙悟, 高田健太, コン グアンウェイ,  
前神有里子, 大野守史, 山本宗継,  
新家昭彦, 山田浩治, 納富雅也 (254)

《特集》

レーザーオリジナル

光技術者育成に関する現状考察..... 藤本 靖 (259)  
アシストガスをを用いない金属箔のレーザー微細加工  
..... 一ノ瀬博明, 吉田 実 (265)

著者紹介

セルフフォーカス (270)

「応用物理」第91巻第7号(2022年7月号)予定目次

解説

ゲート電界によるシリコンへの人工 Rashba 場の創出と制御  
..... 白石誠司

最近の展望

擬2次元金属酸化物の表面・界面を利用した電子・磁気機能の開拓  
..... 原田尚之

研究紹介

AIN ワイドギャップ半導体上への NbN 超伝導体エピタキシャル  
成長..... 小林 篤, 上野耕平, 藤岡 洋  
深紫外発光 AlGaIn の励起子光物性  
..... 室谷英彰, 山田陽一, 平山秀樹  
表面弾性波を用いた飛行単電子のコヒーレント量子操作  
..... 伊藤 諒, 山本倫久  
半導体光励起キャリアダイナミクスの時間・空間・エネルギー  
分解計測..... 福本恵紀, 腰原伸也

基礎講座

DLTS 測定法による電氣的活性な欠陥評価..... 徳田 豊  
ホッとひといき  
国際単位系(SI)改定で電気標準に何が起こったか  
..... 丸山道隆, 大江武彦

Inside Out

アメリカエンジニア生活..... 大西克典

分科会だより

先進パワー半導体分科会..... 田中保宣

Science As Art

ナノ渋谷スクランブル..... 長島一樹, 高橋綱己, 細見拓郎,  
田中 航, 柳田 剛

---

## 一般社団法人日本光学会 賛助会員

2022年6月1日現在の国会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、国会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	チームオプト株式会社
ウシオ電機株式会社	中央精機株式会社
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東芝
株式会社エクモス	株式会社東精エンジニアリング
オプトシリウス株式会社	株式会社トプコン
株式会社オプトロニクス社	株式会社ナック イメージテクノロジー
オリンパス株式会社	株式会社ニコン
キヤノン株式会社	株式会社ニデック
京セラ SOC 株式会社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
株式会社清原光学	日本シノプシス合同会社
株式会社光学技研	パナソニック株式会社
興和株式会社	浜松ホトニクス株式会社
株式会社五藤光学研究所	株式会社日立製作所
コニカミノルタ株式会社	華為技術日本株式会社
株式会社三恵舎	Phase One Japan 株式会社
株式会社シグマ	富士フイルム株式会社
株式会社スカイテクノロジー	古野電気株式会社
Zemax Japan 株式会社	株式会社溝尻光学工業所
ソーラボジャパン株式会社	三菱ケミカル株式会社
株式会社タムロン	株式会社リコー

以上 会員数 40 社, 55 口 (五十音順)

---

---

## 一般社団法人日本光学会 創立 70 周年に伴うご寄付のお願い

一般社団法人日本光学会  
会長 山口 進

会員の皆様におかれましては、平素より本会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、1952年4月1日に応用物理学会内に創立された光学懇話会を前身として発足、応用物理学会分科会日本光学会時代を経て、2014年9月に一般社団法人日本光学会として活動を発展し、2022年に創立70周年を迎えます。光学に関する学術・技術の進歩発展と教育、光学関連産業の振興をめざす研究者、技術者、学生のための学術団体として、これまで会誌「光学」、英文学術誌「Optical Review」の発行、学術講演会、講習会の開催、各種表彰活動、国際交流活動、研究グループ活動などを推進してまいりました。

ここに、創立70周年を迎えるにあたり、本会の礎を築いてくださった先達の努力に感謝しつつこれまでの歴史を振り返るとともに、本会を未来につないでいく意思と行動の共有を目的として、「光学」特集号やOPJ 2022における記念行事の原資とさせていただきます。会員の皆様のご厚情を賜りたいと存じます。

何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご寄付一口額】3,000円（寄付は1口から、何口でもお申し受けいたします。）

【お申込み】下記URLからお申込みをお願いいたします。

<https://mypage.myosj.or.jp/don70th>

（恐縮ですが、クレジット決済のみの対応となります。）

【ご注意】

- ・本会は一般社団法人のため、個人の方からの寄付金は寄付金控除の対象外です。
- ・法人としてご寄付いただく場合は寄付金控除の対象となります。

賛助会員様におかれましては、別途ご連絡しております通り、会費と合わせてのお振込みにてお申し受けいたします。それ以外の法人様は、日本光学会事務局（[info@myosj.or.jp](mailto:info@myosj.or.jp)）までご連絡をお願いいたします。